

かんら 議会だより

群馬県甘楽町議会
令和5年4月15日
193号



待望の

上信越自動車道
甘楽スマートインターチェンジ開通！



インターネットからも
閲覧できます！

令和5年3月定例会

第1回定例会・第1回臨時会…2～3
討論……………4～5
一般質問5人が町政を問う…6～10
全員協議会報告……………10

議会活動報告……………11
組合議会報告……………13
かんらの歴史を綴る風景
編集後記……………14

令和5年 甘楽町議会 第1回定例会(3月)

子育て支援対策・新型コロナウイルス感染症対策事業に重点 令和5年度予算を可決

第1回定例会を3月7日(火)から14日(火)まで8日間の会期で開催しました。町長から提出された議案27件について審議・採決した結果、すべて原案のとおり可決しました。最終日14日には、5名の議員が7問の一般質問を行い、閉会しました。

令和4年度補正予算 7件

- 一般会計(第6号)
7億7390万円を減額
(総額 64億2790万円)
- 国民健康保険事業特別会計(第4号)
72万6千円を追加
(総額 14億7180万4千円)
- 介護保険事業特別会計(第3号)
3884万1千円を追加
(総額 13億9935万2千円)
- 農業集落排水事業特別会計(第3号)
500万円を減額
(総額 1億1259万3千円)
- 公共下水道事業特別会計(第3号)
500万円を追加
(総額 4億7370万4千円)

後期高齢者医療特別会計(第1号)

277万8千円を減額

(総額 1億6502万2千円)

水道事業会計(第3号)

【収益的収入・支出】

支出…5万円を減額し、2億

4331万円

同意 1件

農業委員会委員の任命

山田 正昭氏(秋畑)

協議 3件

群馬県市町村総合事務組合の規約変更

吾妻環境施設組合が新たに組織団体となること及び桐生地域医療組合の名称が桐生地域医療企業団となるもの

群馬県市町村公平委員会共同設置規約の変更

共同設置する地方公共団体に桐生地域医療企業団と富岡地域医療企業団が新たに加入するもの

富岡市甘楽郡介護認定審査会共同設置規約の変更

審査会委員の構成見直しによるもの

条例の制定 2件

選挙公報の発行に関する条例

町議会議員・町長の選挙において有権者に候補者の経歴や政見等を周知するため、選挙公報の発行について必要な事項を定めるもの

甘楽町都市農村交流基金条例

「甘楽ふるさと館備品等管理運

営基金」と「道の駅甘楽管理運営基金」を統合

条例の一部改正 7件

廃棄物の処理及び清掃に関する条例

プラマーク専用ごみ袋の価格を引き下げ(令和5年5月1日)

特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例

家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例

子ども・子育て審議会条例

放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例

前記4つの条例改正は、各上位法の改正に伴い、所要の改正を行うもの

小口資金融資促進条例

借換制度及び利子補給の上乗せを継続実施

運動施設の設置及び管理運営に関する条例

令和5年度予算 7件

一般会計は子育て支援対策と新型コロナウイルス感染対策事業に重点をおき、子育てと就労の両立を支援する「病児・病後児保育」の実施や保育所等に通っていない子どもを家庭で子育てする世帯へ「家庭子育て世帯応援金」の交付などの新規事業が盛り込まれました。

| 会計名 | | 令和5年度予算額 | 前年度当初予算額 | 対前年度増減率 |
|----------|-------|------------|------------|---------|
| 一般会計 | | 65億3,000万円 | 64億7,400万円 | +0.86% |
| 国民健康保険事業 | | 15億3,620万円 | 14億4,500万円 | +6.31% |
| 介護保険事業 | | 13億4,630万円 | 13億1,870万円 | +2.09% |
| 農業集落排水事業 | | 6,300万円 | 1億1,920万円 | -47.15% |
| 公共下水道事業 | | 4億1,890万円 | 4億5,640万円 | -8.22% |
| 後期高齢者医療 | | 1億7,430万円 | 1億6,780万円 | +3.87% |
| 水道事業 | 収益的収入 | 2億4,630万円 | 2億4,910万円 | -1.12% |
| | 収益的支出 | 2億4,540万円 | 2億4,900万円 | -1.45% |
| | 資本的収入 | 9,000万円 | 1億2,665万円 | -28.94% |
| | 資本的支出 | 2億1,776万円 | 2億7,531万円 | -20.90% |

議員の賛否がわかれた審議議案 (下記以外は、すべて全会一致で承認されました)

| 議案名 | 議員名 | | | | | | | | | | | | | 議決結果 |
|--|------|-----|------|------|-----|------|------|-----|----------------|------|------|------|---|------|
| | 山田光男 | 堀口博 | 白石豊樹 | 吉田恭介 | 横尾稔 | 相川忠夫 | 金田倍視 | 黒澤篤 | 中野喜久勇 | 富岡朝男 | 山崎澄子 | 山田邦彦 | | |
| 議案第20号 甘楽町運動施設の設置及び管理運営に関する条例の一部を改正する条例について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議長のため表決に加わりません | ○ | ○ | × | 可 | |
| 議案第23号 令和5年度介護保険事業特別会計予算 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | × | 可 | |
| 議案第26号 令和5年度後期高齢者医療特別会計予算 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | × | 可 | |

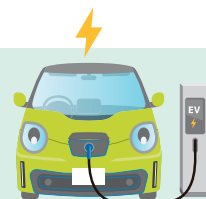
※「○」は賛成。「×」は反対。

令和5年 第1回臨時会 1月20日

町長提出議案

財産の取得 1件

●電気自動車 2台



平時は公用車として使用し、災害時には避難所の非常用電源として活用する。

第1回定例会 討 論

議案第21号

令和5年度 一般会計予算

賛成

山田邦彦 議員

本予算は、生分解性農業用マルチの補助・太陽光発電の蓄電池設置補助・保育所などに通っていない3歳児までの家庭に補助・病児・病後保育開始・带状疱疹ワクチン補助・出産・子育て応援交付金・「選挙公報」の発行・配布等々、30項目以上の新規・拡充事業があります。

特に、オーガニックビレッジ事業は、群馬県の市町村の中では初の事業です。いわゆる農業振興では、生産者への補助が目立ちますが、今回の事業は、生産者はもちろん、消費者や、販売者も含めた全住民がかかわることになります。中でも、その「入り口」は学校などの給食が対象となり、子どもたちの健康のもとになる「食」がテーマです。ぜひ、事業の成功を願っています。

町長は『子どもは町の

宝』と発言しています。実際に、学校など子どもの給食費の無料化・高校生世代までの医療費無料化・ブックスタート・ウツドスタートなど実施し、

子育て支援を行っています。全国でもトップクラスの「子育て支援」と思っています。今後も、修学旅行費や、運動着等々の義務教育にかかわる費用の無償化などにも取り組み、「子育て支援」の拡大を望みます。

今、高すぎる教育費が、家計を圧迫しています。給付型の奨学金制度の確立・高等教育の無償化・大学入学金の廃止を「国」へ働きかけたいただきたいと思っています。

また、LGBTQ+の方は、人口の約8%と聞きました。町に当てはめると、約880人です。名字の多い方から7位までの人と同じ人数。このことですので、LGBTQ+の方々が安心して暮らせるように「条例」の制定。等の対策を大いに期待し、賛成討論とします。

議案第23号

令和5年度介護保険 事業特別会計予算

反対

山田邦彦 議員

介護保険のお世話になる人は甘楽町では、対象者の14%。ほとんどの人が介護保険のお世話にならずに一生を終わることが、明らかです。

保険料は、65歳以上の人に対し、一部補助がされているものの、「基準」の第5段階の人で年間6

万9千円です。

とくに第1段階の人は、「生活保護受給者の方をふくめ、世帯全員が住民税非課税で、前年の所得金額が80万円以下」の人たちです。保険料を払った上に、利用料が一割もとられる。「いつでも誰でもどこでも」サービスが受けられなければいけないのに、他の保険と違って、「認定」されなければ、サービスが受けられないなど、色々な矛盾があります。

私は、①介護保険での国の負担割合を現在の25%から50%に増やし、保険

料や利用料の減額・免除制度を作る。②保険料・利用料のあり方を、支払能力に応じた負担に改める。③以前のように要介護1・2の人にも特別養護老人ホームに入れる様にする。④介護・医療・福祉の連携で、健康づくりを進め、在宅でも施設でも、安心して暮らせる基盤整備をつくる。⑤「福祉は人」の立場で、介護労働者の労働条件を守り、改善することが必要だと思いますが、そうなると思いますので賛成できません。

賛成

黒澤 篤 議員

介護保険制度は、高齢者を社会で支える仕組みとして、多くの町民の皆様にも理解され定着している制度となっています。

令和5年度は、第8期介護保険事業計画の最終年度であり、掲げた目標の達成度の評価と分析を行い、抱える課題の解消と新たな目標を掲げた第9期介護保険事業計画を策定する重要な年度となります。

また、町の総合計画の基本構想『すべての人に

健康と福祉を』を目標に、子どもから高齢者、障がい者、誰もがつながり支え合う地域福祉のまちづくりを推進し、地域共生社会の実現を図っていかねばなりません。

そのためには、引き続き制度の理念を堅持しつつ、必要なサービスを提供するとともに、負担と給付のバランスを保ちながら事業の持続性を高め、医療・介護・予防・生活支援を包括的に確保するための地域包括ケアシステムの更なる充実が必要となります。

本予算は、要支援・要

介護者のための給付事業をはじめ、町独自の地域支援事業として、認知症カフェや居場所づくり、筋力トレーニング教室やにこにこサロン等、予防・生活支援・ケアマネジメントの各種サービス事業費が計上されており、町の介護保険事業推進のため、適切な予算が確保されていると思います。

以上のことから、「地域包括ケアシステム」の更なる充実を要望しつつ、本予算は適切なものと考えます。

第1回定例会 討 論

議案第22号

令和5年度 国民健康保険事業 特別会計予算

賛成

山田邦彦 議員

本事業では数十年の間、「一人当たりの医療給付費」が県内で最下位に近い順位を維持しています。これは、町長初め関係する職員、住民の皆さんが「予防医療」などに取り組んでいる成果だと思えます。

全国に先駆けて、「出産育児一時金が、50万円」を実現し、人間ドックの「補助」も3分の2となっています。

また、昨年度まで3年連続し、税額・税率を引き下げていただきました。その努力の中で、現在は18歳までの子どもの国民保険税と介護保険料が県内で唯一「実質ゼロ円」が実現され、新年度も引き続き行っていたく予算です。まことに素晴らしい対策で、住民の皆さんはもちろん、他の市町村の皆さんからも、称賛

されています。

ぜひ、さらに負担軽減と給付の改善を願います。賛成討論といたします。

言葉の説明

討論とは

本会議などで、議員が議案に対して「賛成」「反対」の立場から意見を述べることです。



議案第26号

令和5年度 後期高齢者医療 特別会計予算

反対

山田邦彦 議員

後期高齢者医療制度は、戦後必死に働いてきた高齢者に対して、晩年になったら国から捨てられると感じられる制度です。「うば捨て山」と表現する人もいますが、お金を取られることを思えば「うば捨て山」よりひどいことになります。この制度は、

世界の中の国民皆保険制度の国々では、ほかに例がありません。

政府は、後期高齢者の特性を、「治療に時間も手間もかかる、認知症も多い、いずれ死を迎える」などと規定していますが、

こんな考え方で制度つくれば差別医療となります。また、当初群馬県内の3町村のみ「軽減」されていた保険料が、現在は県内一律の保険料となりました。これは、町長はじめ町の関係者のみならず、

低く抑えられていたので、

保険料が安くなっていたのを、他市町村と同額の保険料にされたというところで、町の努力に対する評価をしないという表れで納得できません。

そもそも日本の社会とは、高齢を心から祝う社会でした。その考え方で「高齢者医療」を見るならば、「無料」にすることも可能だと思えます。財政難を理由にして、高齢者の負担増をする。こんな方法は納得できません。

私は、即中止、撤回すべきと思いい反対いたします。

賛成

吉田恭介 議員

後期高齢者医療制度は、県内すべての市町村で構成される広域連合により運営され、75歳以上の方々の生活を支える医療を提

供するとともに、長年社会に貢献されてこられた高齢者の医療を国民みんなですっきりと支えていく医療制度です。

現在では少子高齢化が進み、国民皆保険を維持していくには高齢者にも

一定程度の負担増を求めないと運営できないのも事実です。

令和5年度の歳入歳出予算は、それぞれ1億7430万円です。歳入の主なもの、後期高齢者医療保険料及び保険料の軽減分を補てんする一般会計等からの繰入金です。歳出では、後期高齢者医療広域連合納付金が主な支出となっています。

このように、本特別会計は、町に納付された保険料と一般会計からの繰入金等広域連合に納付することを基にした予算編成となっています。

今後、75歳以上の方々への医療サービスの提供と健康増進を図るため、また将来に向けて持続可能な医療制度となるよう、より一層のサービスの向上及び制度の充実に努めていきたいと思っております。

町政を問う

ここが聞きたい!

「一般質問」

「一般質問」とは、議員が、町長をはじめとする執行機関に対して行う質問のことです。

内容は行政全般にわたり、事務の執行状況や将来の方針などについて所信や疑問をただしたり、報告や説明を求めたりします。

※内容を要約して通告順（発言順）に掲載します。

5人の議員が発言

1. 高齢者デジタル支援について

横尾 稔 議員

2. 秋畑にループ橋とふれあい動物園の設置について

金田 倍視 議員

3. 英語教育の先進的な取り組みの周知について

白石 豊樹 議員

4. 太陽光パネルの設置の条例化について

山田 光男 議員

5. 公衆トイレを使いやすく

山田 邦彦 議員

6. 各「見晴らし台」に案内板の設置を

山田邦彦 議員

7. 5類後の「コロナ」の対応について

山田邦彦 議員

町ホームページにアクセスしてご覧ください!

◆ 一般質問の様子（一部）をYouTubeにて動画配信しています。

URL: <https://www.town.kanra.lg.jp/gikai-jimu/gikai/news/20210402094343.html>



◆ 本会議の会議録を公開しています。会議録では一般質問の全文を見ることができます。

注) 公開までには一定の期間を要します。

URL: <https://www.town.kanra.lg.jp/gikai/kaigiroku/index.html>



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



各議員の一般質問に関連するSDGsのロゴを掲載しています

SDGs (Sustainable Development Goals: 持続可能な開発目標) は2015年に国連で採択された、持続可能でより良い社会の実現を目指す世界共通の目標です。豊かさを追求しながら地球環境を守るため、17の国際目標と、目標を達成するための具体的な169のターゲットで構成されています。



横尾 よこ 議員

問

スマホの
利活用支援策は

答

新たなスマホ教室などを検討



■議員 社会のデジタル化が急速に進む中、パソコンやスマートフォンに慣れた人と、そうでない人との格差が懸念されています。

特に高齢者に対するスマホ活用は、今後の暮らしに大きな影響を与えると思われます。

町においても、そうした世代に対して様々な取り組みをされておられますが、1回や2回では使い方は習得できず、使うのを躊躇してしまうとの声もきかれます。

■町長 町では、スマートフォン利活用の支援策として、個々のレベルに応じたスマートフォン教室を開催してきました。議員のご指摘のとおり、1・2回の受講だけでは使いこなせるようにはならないと考えています。教室に参加しても、使い方がわからなくなってしまう人にも「スマホ何でも相談室」を開設し、電話や役場ロビーで相談を受け付けています。各教室では、防災メール・町公式LINEの登録、マインパークカード・ポイントの取得、電子図書



かね たまみ 議員

問

トンネル整備の進捗
なければ、ループ橋の
設置を

答

トンネル整備の事業化に
粘り強く取り組む



■議員 主要地方道富岡神流線トンネル整備請願書を西毛地区開発協議会が県に提出し、甘楽町は都市計画マスタープランで推進を図るとしています。

しかし、多額の費用で計画の進捗なければ雄川にループ橋を架けてはいかがですか。

ループ橋からの絶景は年間を通しての観光地になると考えられます。併せて無料の「ふれあい動物園」建設。ペンギン、うさぎ、ポニー乗馬体験等の小規模でも子連れの家族に大人気と思います。運営にはネーミングライツ、ふるさと納税、応援寄付金等を充当します。いかがでしょうか。

■町長 秋畑那須地区・神流町塩沢地区間のトンネル整備は、西毛地区開発協議会が解散する令和2年度まで継続した請願を県議会に行いましたが、採択に至りませんでした。トンネルの整備は、富岡甘楽・藤岡多野地域間の交流推進や地域振興に寄与することから、両地域の関係道路7団体を知事・県議会議長への要望活動を毎年行い、富岡土木事務所との意見交換会でも必要性を訴え、トンネルの調査・整備検討に着手する取り組みを行っています。今後も関係市町村と連携を図り、トンネル整備





白石 豊樹 議員

問

英語教育の取り組みの周知を

答 周知の強化を図る



■議員 学習指導要領

が改訂され、小学3・4年生は外国語活動、5・6年生は英語の授業が必修となりました。

町では、小学1・2年生や、めぶきの森から、かんら保育園でもALTが英語活動を行っていて、大変素晴らしいと思います。

ただ、そのような先進的な取り組みについて、どれくらい周知されているのでしょうか。

①英語教育に力を入れていることについて、本町でも転入者が増えるようにもつと広く町内外へ周知する方策をとつたらどうか。

②英語学習と関連させて英語圏にも子ども達を派遣することも考慮したらどうか。

■教育長 町では、幼児期より外国文化に触れて英語に親しむ環境を整え、小学校低学年にも外国語活動を取り入れるなど、英語指導の充実を図っています。

①学校のホームページ、学校だより、町の広報紙などにより教育活動の情報発信を行っています。今後は、掲載回数を増やすなど、内容を工夫し、周知の強化を図っていききたいと思えます。

英語圏への派遣ではありませんが、イタリア・中国との交流においても、広い視野での国際感覚を身につけるとともに、語学の大切さを知る機会を実感することで、英語力の向上に役立つ研修になると考えています。

②町の第6次総合計画では、イタリア・中国に国際交流研修団として中学生の派遣を行う計画となっています。令和5年度はイタリアへ派遣を予定しています。



山田 光男 議員

問

太陽光パネル設置の条例化を

答 必要に応じて検討する



■議員 昨年の一般質問の中で、太陽光パネルなどが農地や借景といわれる山林に、基準なしに設置されては心配と課題としてあげましたが、「事業者に景観条例やガイドラインを遵守してもらおう」との答弁で安心しております。しかし、申請が必要ない地目があると知り、台風などの災害を考えると、町が把握していないで工事が進むことに違和感を覚えます。早急に条例として制定する必要があるのではないのでしょうか。

①設置の届出が必要な地目は何ですか

②周辺市町村の太陽光パネルについての条例制定状況は

③条例を作る考えは

■町長 ①出力が50kW以上の事業用の太陽光発電設備については、建築物へ設置するものを除いて、設置する地目にかかわらず、すべて事業概要書の提出が必要で、出力が50kW未満の太陽光発電設備の設置については、町への届出等は必要ありません。

②富岡市では条例が制定されています。下仁田町・南牧村については条例の制定は確認できません。

③他、5町村が開発事業に関する条例や景観条例等の中で太陽光発電設備について規定しています。

③必要に応じてガイド

ガイドライン

政府や自治体が指導方針として掲げる方法や方向性指導目標

条例

地方公共団体が国の法律とは別に議会の議決により制定する自主法



やま だ く に ひ こ
山田 邦彦 議員

問

公衆トイレに尿漏れパットの設置を



答

公共施設内トイレのみに留めたい

■議員 町はトイレに生理用品をセットし、住民の皆さんから大変喜ばれています。

もっと使いやすくするために次のようなものを設置してはどうか。
①LGBTQ+の方から生理用品は男子トイレにも必要との声があります。

②町の財産である高齢者や観光客の皆さんがトイレに間に合わない事もあると聞きます。安心して外出できるように、尿漏れパット。
③おむつを替えるためのスペースと、赤ちゃんを寝かせるための台。
④おむつを持ち帰ると衛生面などの問題があるので、おむつ用のごみ箱。

■町長

①公衆トイレには生理用品等を置いていませんので、現在のところ設置は考えていません。

②にここに甘楽のトイレに尿漏れパッドを置いています。必要以上の数の持ち帰りがあり、補充が追い付かない状況です。不特定多数の人が使う公衆トイレでは、設置しても盗難やいたずらが必ずあると思われるので、尿漏れパッドの設置は公共施設内トイレのみに留めたいと考えます。

③公衆トイレの大きさにより多目的トイレが多々あり、限られたスペースの問題で後から追加設置をすることも難しいです。今後新設

する公衆トイレには、多目的トイレを設け「赤ちゃん用おむつ交換台」を設置します。

④公共施設内トイレにはサニタリーボックスを設置をしました。公衆トイレへの設置については前向きに検討します。



山田 邦彦 議員

問

見晴らし台等に案内板の設置を



答

場所を検討し、設置する

■議員 「健康増進」のために、登山やハイキングをする人が増えています。

そこで、専門的な知識のない人でも楽しめるように、織田公園園にあるような「山の名前の案内プレート」の設置をしてはどうか。子どもたちに、ふるさとを感じてもらえるようになると思います。

設置の候補としては、八幡山や連石山、麻場城址公園、文化会館等々。ポインントは、あまり歩かなくても行けるところ。

設置場所、方法やプレートのデザインは、「産・官・学」で行えば職員の皆さんの負担も減ると思いますがいかがでしょうか。

■町長 町を訪れる人やウオーキングを楽しむ人にとって、眺望の良いところに案内板を設置することは、町を知ってもらうことにも繋がります。

また、地元の子どものための学習につながる試みでもあります。しかし、どこにでも設置すれば良いわけではありませぬので、案内板の設置に適している場所を厳選し、どのような案内板がよいかも検討しながら設置を行いたいと考えます。

「産・官・学」で行う場合、様々な方々に係わってもらうため職員の



山田 邦彦 議員

答 国・県の方針に歩調を合わせて取り組む

問 5類後のコロナ対応は

■議員 政府は「コロナ」が下火になったので、いわゆる2類相当から5類に引き下げの方針ですが、もしそうになると国や県の対策本部はなくなり、いろいろな判断・治療は基本的に本人任せ（自己責任）となります。（下表参照）「コロナ」自体の力が弱くなった訳でも第9波が心配ない訳でもない。後遺症の全貌もわからない今5類にするのは反対です。

①町として「5類」引き下げをしないように国に意見を出す。

②町の「対策本部」は存続させてはどうか。

③検査、薬、ワクチンその他経費を町独自で補助することも必要と思いますか。

■町長 ①今のところ国に意見を出すことは考えていません。「国が内外の感染状況を分析し、専門家の意見を聞いて方針を出す。都道府県は地域の感染状況や疫学調査から県民に要請を行う。市町村は住民に情報を伝え、注意喚起を行いなから健康と生活を守る」という、現在の対応をしっかりと努めていきたいと考えています。

②「5類感染症」へ移行した段階をもって、ひとまず解散しますが、町の対策本部は瞬時に設置が可能ですので、必要な状況になれば機動的に設置していきます。

「コロナ」5類化に伴う患者負担など

| | 現在 | ⇒ | 5月8日以降 |
|--------|--------------------|---|--------|
| 検査 | 無料 | ⇒ | 患者負担 |
| 外来 | 無料 (陽性確定後の治療) | ⇒ | 患者負担 |
| 入院 | 無料 | ⇒ | 患者負担 |
| 医療機関支援 | 病床確保量や 診療報酬特例措置 | ⇒ | 大幅縮小 |

※9月末まで高額薬は無料。入院は最大2万円(月)補助。

③国が急激な負担増の回避、高額な治療薬の無料継続などを検討している状況です。現段階では町独自の補助は考えていませんが、住民が困るような状況であれば、町として対応を検討していきます。



次回の定例会は6月です

6月7日(水)～13日(火) <一般質問は13日(火)の予定です>

3月定例会の傍聴者は8人でした。

議会を傍聴しませんか？

傍聴について、詳しくは議会事務局(☎74-3022)までお問い合わせください。

全員協議会報告

1月20日(金)

議員協議会

○令和5年第1回臨時会について 他8件

全員協議会

○令和5年第1回臨時会提出議案について 他12件
○議員質問事項『町の特別支援学級の生徒の進路先について』、『移住政策について』

2月20日(月)

議員協議会

○小口融資審査委員会報告(新型コロナ関連) 他8件

全員協議会

○新型コロナウイルス感染症状況報告 他18件
○議員質問事項『上水道管破損事故について』

3月14日(火)

議員協議会

○広域市町村圏振興整備組合議会定例会報告 他4件

全員協議会

○新型コロナウイルス感染症状況報告 他5件

総務文教常任委員会

視察 3月10日(金)

社会産業常任委員会

町内視察 3月9日(木)

福島小屋上の状況を確認

白石 豊樹

福島小学校の校舎内東側にある階段を上ると屋上です。出入口が大きくまたぐように外に出ると、陽射しがまぶしく感じられました。そこにはシートが一面に敷いてあり、よく見ると1平方メートル当たりに新聞紙2つ折りほどの大きさのつぎはぎが2つ以上あります。これが、ほぼ屋上じゅうに見られ(写真)、隅の部分には、突っ張ったところもあります。教育課長の説明によると、来年度の工事でこの上に全面に防水シートを張るとのことです。



ここまで修理しているのに、工事の必要性を実感しました。

水泳授業の委託状況

金田 倍視

スイミングスクールの視察しました。各小学校とも1回を約1時間授業として、年間1クラス5回の予定を組んで実習しています。

コーチの話では、勿論子どもによって泳ぎの差はありますが、学校側でうまくクラス分けをして順調な指導がされているとのこと。どうしても水を怖がる子どもでも最終的には顔全体を水に浸けられるようになるとのこと。



プールは25mの6レーンで、更衣室・シャワー・トイレも清潔であり、3月10日の視察でしたが、水温は31度と汗ばむような室内でした。水泳に興味を持ち地域を代表するスイマーの誕生を期待します。

高齢者の支援体制は

黒澤 篤

甘楽町地域包括支援センターは、高齢者の皆様の相談・介護予防・権利擁護等の暮らしに根差した生活支援機関です。町直営であり、保健師を中心にそれぞれの専門職が様々な関係機関と連携しながら、一人ひとりの生活に寄り添っていることを改めて学ばせていただきました。オレジンカフェ等、認知症や介護の相談の場もあるとのこと。認知症サポートセンター養成・ステップアップ講座を修了された方々をオレジンサポートとして認定し、安心して暮らせる町づくりを支えていただいております。



困った時には、お気軽に地域包括支援センターへ連絡・相談してほしいと思います。

子育て・就労の両立支援

吉田 恭介

町内初となる「かんらまち病児・病後児保育室」を視察しました。ウイルス系や腹痛等、症状に応じて部屋分けがされていて、看護師も常駐し、常時子ども達の目の届く位置にいる安心感や、甘楽分署が近いのも安心の1つと思います。病児・回復期の子どもを家庭で保育ができない時に預けることができ、給食・おやつ代込みで1日千円とは、働く世代の心強い味方になるのではと感じました。床はクッションフロアで柔らかく、園のこだわりやおやつが手作りであるのも温かみがあります。



4月に開所となりますが、保護者の子育て・就労の両立支援に繋がることを願います。

日程（主な活動記録）

1月

- 20日 議員協議会
全員協議会
第1回臨時会
- 25日 議会改革推進委員会
定期監査
- 30日 富岡警察署初点検
KANRAブランド商品認定審査会

2月

- 1日 都市計画審議会
- 9日 上信電鉄沿線市町村連絡協議会総会
県社会教育委員連絡協議会役員会
県町村議会議長会定期総会
- 14日 商工会行政懇談会
- 16日 自衛隊協力会・家族会合同視察研修
議員協議会
- 20日 全員協議会
- 21日 小口審査会
- 22日 富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合
議会定例会
- 24日 富岡地域医療企業団議会定例会
- 26日 介護保険運営協議会
- 27日 国民健康保険運営協議会
- 28日 ふるさとコンサート
歴史的風致維持向上計画推進協議会
議会運営委員会
議会広報常任委員会

3月

- 2日 空家等対策推進会議
- 3日 郡土地開発公社甘楽町支所評議委員会
さくら祭り武者行列運営委員会
- 5日 かんら家庭の日推進大会

- 6日 環境保健協会理事・支部長会議
- 7日 第1回定例会
- 17日 社会福祉協議会理事会
- 20日 町域農業再生協議会総会
- 22日 都市農村交流協会理事会・評議員会
- 23日 小口融資審査委員会
- 28日 甘楽多野地域町村議会議員交流会役員会

4月

- 1日 新町駐屯地創設記念行事
 - 2日 さくら祭り武者行列
 - 3日 町職員辞令交付式
教職員辞令交付式
 - 8日 相馬原駐屯地創設記念行事
 - 12日 議員協議会
 - 13日 全員協議会
小口融資審査委員会
- ※新型コロナウイルス感染症防止対策のため、会議等は書面開催となったものもあります。

毎月開催

- 町例月出納検査
- 広域圏例月出納検査

第16期甘楽町議会議員は令和5年4月26日（水）に任期満了を迎えます。

4年間、議員活動にご理解・ご協力をいただき、誠にありがとうございました。



【1列目】

富岡 朝男
山田 邦彦
山崎 澄子
金田 倍視
中野喜久勇

町長
茂原 莊一

副町長
森平 仁志

教育長
近藤 秀夫

相川 忠夫
山田 光男

【2列目】

前議会議務局書記
阿部 愛

前議会議務局長
丸澤 直樹

黒澤 篤
横尾 稔

吉田 恭介
堀口 博

白石 豊樹

議会議務局長
増田 剛久

議会議務局書記
岡本 妙子

組 合 議 会 報 告

各組合で定例会が開催されましたので、報告します。

2/22 富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合議会3月定例会

- 第1号議案 令和4～6年度消防本部・富岡消防署建築工事請負契約について
- 第2号議案 令和4～6年度消防本部・富岡消防署電気設備工事請負契約について
- 第3号議案 令和4～6年度消防本部・富岡消防署機械設備工事請負契約について
- 第4号議案 令和4年度富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合一般会計補正予算（第3号）
- 第5号議案 令和4年度富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合衛生管理センター事業特別会計補正予算（第1号）
- 第6号議案 富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合議会の個人情報の保護に関する条例の制定について
- 第7号議案 富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合個人情報の保護に関する法律施行条例の制定について
- 第8号議案 富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 第9号議案 群馬県市町村総合事務組合の規約変更に関する協議について
- 第10号議案 群馬県市町村公平委員会共同設置規約の変更に関する協議について
- 第11号議案 令和5年度富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合一般会計予算関係市町村負担金の分賦割合について
- 第12号議案 令和5年度富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合一般会計予算
- 第13号議案 令和5年度富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合衛生管理センター事業特別会計予算関係市町村負担金の分賦割合について
- 第14号議案 令和5年度富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合衛生管理センター事業特別会計予算
- 第15号議案 富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合教育委員会教育長の任命について
- 第16号議案 富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合教育委員会委員の任命について

2/22 富岡地域医療企業団議会3月定例会

- 第1号議案 令和4年度富岡地域医療企業団病院事業会計補正予算（第2号）
- 第2号議案 富岡地域医療企業団個人情報の保護に関する法律施行条例の制定について
- 第3号議案 富岡地域医療企業団議会の個人情報の保護に関する条例の制定について
- 第4号議案 群馬県市町村公平委員会を共同設置する地方公共団体への加入について
- 第5号議案 富岡地域医療企業団企業長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について
- 第6号議案 令和5年度富岡地域医療企業団病院事業会計予算

各組合の令和5年度負担金一覧

| 組合名 市町村名 | 負担金 | | |
|-------------|--|--------------------------|----------------|
| | 富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合 | | 富岡地域医療企業団 |
| | 一般会計 (事務費、救急医療対策費、 消防費、看護専門学校費等) | 衛生管理センター事業 特別会計（し尿処理） | |
| 富岡市 | 9億3,314万2,000円 | 1億1,815万5,000円 | 4億1,251万7,000円 |
| 下仁田町 | 2億3,828万円 | — | — |
| 南牧村 | 7,788万4,000円 | — | — |
| 甘楽町 | 2億7,900万4,000円 | 1,539万8,000円 | 3,105万円 |
| 計 | 15億2,831万円 | 1億3,355万3,000円 | 4億4,356万7,000円 |



けんちょう いたび 建長の板碑

町指定重要文化財

■所在地 甘楽町大字秋畑3801

この板碑は、甘楽町の板碑では2番目に古く、建長3年(1251年)に建てられました。

全長302cm、最大幅43cm、厚さ13cmで、碑材は結晶片岩けっしょうへんがんです。碑の上部に胎蔵界大日如来の種子たいざうかいだいにちによらい しゅじ(仏を表すために用いた梵字)が刻まれています。碑文には、「為悲母 教子五人敬白」とあり、亡くなった母のために5人の子どもが胎蔵界大日如来を祭って供養すると記されていて、先祖を供養する卒塔婆そとぼとみられています。出典：甘楽町の文化財

4月23日(日) は町議会議員選挙の投票日です

期日前投票ができる期間：4月19日(水)～4月22日(土)

期日前投票場所：甘楽町役場

町の未来につながる大事な選挙です。
忘れずに投票しましょう！

※詳細は町ホームページをご覧ください



編集後記

今月には、町議会議員選挙が行われます。

議員は住民の負託を受けて選ばれ、誠実に職務を遂行する事が任務とされます。

町の予算編成や条例づくりに対し、偏りのないようチェックしたり、住民の声を政策に練り上げ実現を訴えるなどが、主な役割と自覚してきました。

人口減少に伴い、「議員のなり手不足」が深刻化しているだけに、多くの住民に議会の役割を認識してもらい、そこに住民が関わる機会を増やす努力が必要と思われまます。

住民に信頼される議会をめざし議員一同努力します。
横尾 稔記



表紙の説明

3月25日、待望の甘楽スマートICが開通しました。今から16年前に町の議会でインターチェンジの開設を求める一般質問がありました。

当初は、「費用対効果」が見込めないので開設は無理との話でしたが、議会では視察・研修、国やネクスコへの要望を旺盛に行ってきた。町当局とも協働し、粘り強く折衝を重ねた努力が実りました。

産業や観光もそうですが、遠くからの「友」や「家族」を迎えたり、会いに行ったりするために大変役立つと思います。

議会広報常任委員会

発行責任者 議長 中野喜久勇

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 山田 邦彦 |
| 副委員長 | 堀口 博 |
| 委員 | 山田 光男 |
| | 横尾 稔 |
| | 黒澤 篤 |
| | 山崎 澄子 |